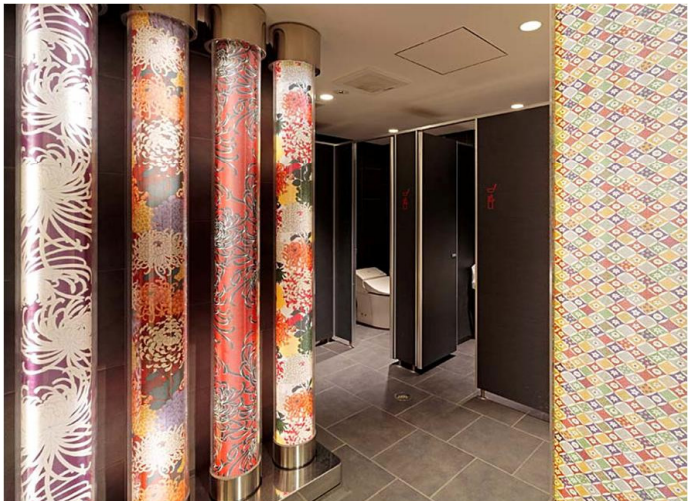


外観



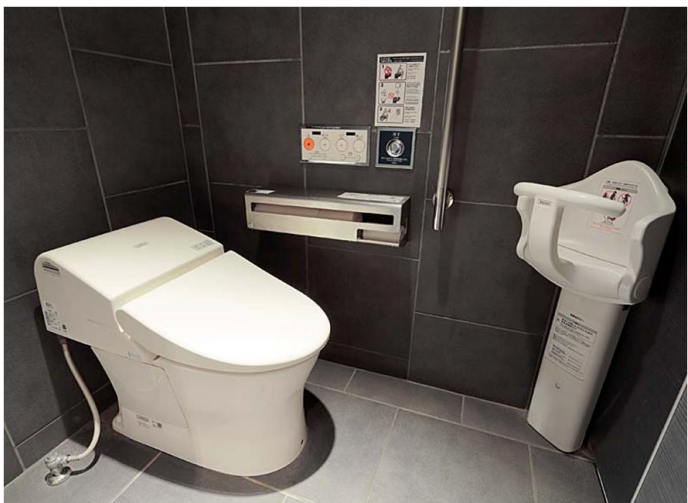
嵐電（京福電鉄嵐山線）嵐山駅は、世界遺産臨済宗大本山天龍寺の門前という、京都を代表する景勝地・嵯峨嵐山の中心部に位置、第4回近畿の駅百選認定駅である。

女性トイレ 全景



京都の名産友禅を用いたボールや間仕切りが、京都の雅を、艶やかに演出している。

女性トイレ 大便器ブース



大便器は、すっきりしたデザインと節水性を兼ね備えたパブリック向けウォシュレット一体形便器を採用。お子様連れに配慮し、ベビーチェアも設置。

嵐山温泉 駅の足湯



駅ホームには、竹林に見立て京友禅を用いた「キモノフォレスト」と呼ばれる約600本のボールや嵐山温泉を使用した足湯を設けるなど、嵯峨嵐山を彩るランドマークとしての役割も担っている。

女性トイレ 洗面・パウダーコーナー



嵐山の竹林をイメージした鏡面が空間を印象付けるパウダーコーナー。洗面用水栓は、ノンタッチで水の出し止めができる自動水栓を採用。

女性トイレ 親子トイレ



女性トイレのうち1ヶ所は、お子様連配慮として親子一緒に利用できるように「親子トイレ」とし、幼児用小便器とベビーチェアを設置。

男性トイレ 全景



男性トイレ空間は、ダークブラウンとグレーを基調としたシックで落ち着いた設え。小便器は、床への清掃性に優れた壁掛タイプを採用し、うち1ヶ所には、立位保持のための手すりを設置している。

多機能トイレ



多機能トイレは、落ち着いた空間に、オストメイトや小さなお子様連れに配慮して、オストメイト対応トイレバックとベビーチェア・ベビーシートを設置している。

建築概要

名 称	京福電鉄嵐山線（嵐電）嵐山駅
所 在 地	京都府京都市右京区嵯峨天龍寺造路町20番地2
施 主	京福電気鉄道株式会社
設 計	株式会社グラマラス
施 工	平安建設工業株式会社
竣 工 年 月	（改修）2013年3月

男性トイレ 洗面コーナー



洗面用水栓は、女性トイレと同様に自動水栓を採用し、立位保持のための手すりを設置している。

トイレ図面



女性トイレには、1ヶ所親子トイレを設置。さらに、女性トイレの半数のブースと男性トイレのすべての大便器ブースにベビーチェアを設置し、お子様連れに配慮している。

水まわりの特長

<改修の経緯>

京福電気鉄株式会社では、2002年に嵯峨嵐山観光活性化の起爆剤として、京福電鉄嵐山線（嵐電）の拠点施設である嵐山駅を、インテリアデザイナー森田恭通氏のデザインのもと、土産物店や飲食店が入店する商業施設「嵐山駅はんなり・ほっこりスクエア」に改装。2013年には、さらなる充実を図るリニューアルが実施された。安全でお客さまが使いやすい駅づくりをテーマに、駅敷地全体を広場として開放するなど、駅サービス機能を向上。嵐山ならではの和風モダンのインテリアで、京都嵯峨嵐山観光の出発点としてシンボリックな駅空間を創出した。

<トイレの特長>

ホームとコンコースに分断されていたトイレをコンコースに集約し、コンコースの女性用トイレはブース数を改修前の2倍に拡充するなど駅トイレの全面改修を実施。京都名産の友禅を用いて嵐山の竹林をイメージした「キモノフォレスト」のボールや間仕切り、鏡などの意匠が嵐山らしさを表現。大便器は、すっきりしたデザインと節水性を兼ね備えたパブリック向けウォシュレット一体形便器を設置。女性トイレにはお子様連れに配慮して幼児用小便器を設置した親子トイレを配置し、洗面用水栓金具にノンタッチで水の出し止めができる自動水栓を採用するなど、利用者の快適性に配慮している。